

平成22年度 建設技術審査証明事業（下水道技術）

—新規16技術，更新15技術，変更12技術—

建設技術審査証明事業は，新たに開発された建設技術を公正に客観的に評価・認定し，建設事業への円滑な導入を図るもので，下水道機構では国土交通省所管の下水道事業に係わる下水道技術を審査証明の対象としています。

平成22年度においては，民間企業が開発した新規技術16件，更新技術15件，変更技術12件の審査証明を実施しました。なお，平成22年度の新規技術は次表のとおりです。

平成22年度 建設技術審査証明（下水道技術） 新規技術一覧表（H23年3月31日現在）

No.	分類	技術の名称	副題
1	水処理技術	双曲面形攪拌機 PABIO Mix	低動力型攪拌装置
2		Kメンブレン	低圧損型メンブレン式散気装置
3		ゴムメンブレン式超微細気泡散気装置	—
4		ハイブリッドノッチチェーン式汚泥かき寄せ機	—
5		連続回転型ろ過器	—
6	汚泥処理技術	下水汚泥炭化加炭材	流動床式炭化炉にて製造する下水汚泥炭化物の電気炉製鋼用加炭材としての用途拡大
7		リフォスマスター 返流水HAP型	高速リン回収装置
8		N ₂ O分解触媒装置	—
9	その他設備	ダブルメッシュ ネオ・スクリーン	細目・微細目機械スクリーン
10	工法	GR工法	更生管マンホール接続部耐震化工法
11		衝撃弾性波検査法	更生管の非破壊検査法
12		超音波による更生管非破壊検査法	下水道更生管の定量的硬化確認手法
13	更生技術	ALPS工法	下水道管きよの修繕工法
14	防食技術	CRフォーム工法	コンクリートの防食被覆工法—シートライニング工法—
15		HD-IIライニング工法	下水道シールドトンネルの内面被覆工法
16		ハレーサルト	高炉スラグを用いた耐硫酸性コンクリート

※No.10「GR工法」は平成22年7月に審査証明証の交付を行った技術である。